

実験の概要(100字程度)

伊豆地域を来訪する観光客が、2次交通(路線バス、AI型オンデマンド交通、自転車、レンタカー等)をスマートフォンで予約・決済でき、目的地までシームレスに移動できる快適な環境を、地元各社と協力して整備することで、観光振興と地域活性化を図る。

**【実行委員会の構成員】**  
一般社団法人美しい伊豆創造センター、東京急行電鉄株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、楽天株式会社、伊豆急行株式会社、東海自動車株式会社、伊豆箱根鉄道株式会社、伊豆箱根バス会社、株式会社伊豆クルーズ、一般社団法人伊豆半島創造研究所、静岡県タクシー協会、JR東日本レンタリース株式会社、静岡県、国土交通省静岡運輸支局、株式会社ジェイアール東日本企画

**【地域の交通課題】**  
バスやタクシー運転手の高齢化や人手不足により、2次交通維持が難化しつつあり、観光客や住民のスムーズな移動を阻害している。2次交通脆弱化により、伊豆来訪者の8割が自家用車を選択する結果、幹線道路の大渋滞などの問題を引き起こしている。

本格的な導入に向けた検証項目、目標値  
アプリダウンロード数: 20,000 (4月から実施; 達成済み)  
デジタルフリーパスの販売数: 10,000件 (4月から実施)

- 実験期間: 2019年9月1日～11月30日
- 実験内容
  - ・専用MaaSアプリ「Izuko」の開発と機能更新  
ダウンロード、利用は無料  
日英2ヶ国語対応
  - ・デジタルフリーパス3種の販売(2日間有効、有料)  
東伊豆と中伊豆における鉄道とバスが一定区間で乗り放題となる電子チケットを販売。クレジットカード登録により、アプリ内で決済可能。
  - ・AI型オンデマンド交通(1日間有効、有料)  
下田駅周辺で地元タクシー会社と連携しAI型オンデマンド交通を構築。アプリ内で予約、決済可能。
  - ・観光施設デジタルチケットの販売(1日間有効、有料)  
下田海中水族館や遊覧船等、10施設前後のデジタルチケットを販売。アプリ内で決済可能
  - ・その他Izukoで対応できること  
経路検索(検索結果から交通機関の決済が可能)  
レンタサイクル、レンタカーの予約(リンク)